
表に出ろ！

スケープゴート

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

表に出る！

【コード】

N0072M

【作者名】

スケープゴート

【あらすじ】

午後の穏やかな休日。

「表に出ろ！」

そう怒鳴り声がして数十歩先の友人宅のドアが開いた。

「なにしゃがる！ 離しやがれ！」

「うるさい！ 出ろって言うてるだ、ろー！！」

一際大きな　ろ　の後に開いたドアから友人の徹とほが転がり出てきた。玄関のドアの下の三段あるレンガの階段を、文字通り転がって出てきたのだ。一回転して入り口の柵に上半身を派手にぶつけて止まった。

「つてえ〜。なにしゃがる！ 頭床にぶつけて死んだらどーするつもりだったんだよ！！」

「はん！ ばーか！ あんたみたいな馬鹿が頭打ったって死ぬもんか！ せいぜい馬鹿が悪化するくらいだろ。そしてそこ床じゃないし。レンガ造りの地面じゃんよ。ばかだね、ばーか！」

「んだと！ どこがバカだ、どこが！」

「馬鹿って使う割に漢字で書けないところが馬鹿なんだよ！」

怒鳴り声に気付いて周囲の家の住人がレースのカーテンから顔をのぞかせ始める。どの家からか赤ん坊の泣き声がしはじめた。

つていうか、徹は馬鹿が漢字で書けないのか……。

徹の家のピンクの花が咲いた可愛い鉢植えが倒される。

徹が立ち上がったからだ。

「〜もう起こった。泣かせてやるあの女。冷蔵庫のプリン食ったくらいで」

女！ 冷蔵庫のプリン！ 徹はそんなことで投げ飛ばされたのか、つていうか投げ飛ばしたの女の子なの！

「プリン食ったくらいでだって！ あんたあそのプリン限定なのよ！ 超人気！ どんだけ長い時間並んで買ったと思ってるの！

シャワー浴びてすっきりしてからさわやかに気持ちで食べようと

思ってたのに……。それがたかがプリン!!」
怒声は高まるばかり。

「プリンに変わりはないよ!」

「じゃあ買ってきてよ! おんなじの!」

「買ってきたらいいんだろ、買ってきたら!」

「そう! 買ってくるまで帰ってくんない!」

「えっちよっまっ」

あわてる徹の前で大きな音を立てて玄関のドアが閉められた。

「い、いずみー! ここ! ここおれんち!」

律儀に鍵まで閉められたようで玄関のドアはびくともしない。

「……うん、つつこみどころ満載な気がするけど、ぼくはなにも見
てないし聞いてないことにするよ。ていうか徹って彼女いたんだ」
ドアノブを回したりゆすつたりする徹の姿。

周囲の家のレースのカーテンはすでに閉められて、赤ん坊の泣き声
もしない。

午後の日差しがまぶしい休日の住宅街。

ぼくは徹の家の三軒先にある同じ型の自宅を目指して歩き始めた。
うん、今日はいい天気だ。

(後書き)

徹君は無事に彼の母親に保護されました。

合いかぎの存在は忘れていたようです。

彼女と彼の母親は仲が大変よろしいので、翌日徹君は約束通りにプリンを買わされてついでにケーキおごらされて、財布がすっかり寂しくなったような。

そんな後日談。

読んでくれてありがとう！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0072m/>

表に出ろ！

2010年10月9日02時34分発行